

人々のQOLを向上させる地域づくり



兵庫自治学会の令和5年度の年間研究テーマは「ポストコロナ社会の自治体に求められる地域づくり」です。新型コロナウイルス感染症の流行は、今後の社会のあり方に様々な課題を提起しました。今回のオンラインセミナーは、地域経済学がご専門の甲南大学・石川路子教授を講師にお迎えして、「人々のQOLを向上させる地域づくり」をテーマに開催いたします。皆さんの参加をお待ちしております。

講師 石川 路子 (甲南大学経済学部長・経済学部教授)

〈経歴〉

神戸大学工学部環境計画学科卒業
大阪大学国際公共政策研究科比較公共政策博士課程修了
近畿大学経済学部講師、甲南大学経済学部准教授、
同大学経済学部教授、同大学経済学部長
兵庫県：新ビジョン企画委員会委員、県政改革審議会委員
「大阪・関西万博」ひょうご活性化推進協議会企画委員会委員長
神戸市：神戸 2025 ビジョン推進会議委員



〈専門分野〉

地域経済学

〈著書等〉

「A meta-analysis of human health differences in urban and rural environments」
(Letters in Spatial and Resource Sciences, 12, 167-186)、「第6章 都市化と生活の質『ベーシック応用経済学 (応用経済学シリーズ)』」(日本応用経済学会監修、勁草書房)など

日時 令和6年2月29日 (木) 15:30~17:00

申込方法 以下URLの申込フォームからお申込みください。

[https:// tayori.com/f/62290073651/](https://tayori.com/f/62290073651/)

